

トキニ慈氏菩薩ノ

世尊ニテ名々多ク

何回何縁イカニハ

胎生化生トナクタル

如來慈氏ニ多ク

疑惑心ヲモチテカラ

善本修スルヲ多クシテ

胎生邊地ニトテリ

自^シ力^キノ心^マヲム子トシテ

不思議^{フシギ}佛智^{ブツチ}ヲ多クス

胎宮^{タイクウ}ニ在^リテ五百歳

三寶^{サンボウ}ノ慈悲^{ジイ}ニ允^ルク

○佛^{ブツ}智^チノ不思議^{フシギ}ヲ疑惑^{ギク}ス

罪福^{サイフク}信^{シン}シ善本^{ゼンポン}ヲ

修^{シュ}シテ淨^{ジヨウ}キヲ力^{チカラ}ク

胎生^{タイセイ}トイフトトキク

佛チ智チウ多クツミカシ

ハニハ一〇ハニ
コノ心オモヒ元ナス

ハニハ一〇ハニ
ク元ヨロヲムナトシテ

ハニハ一〇ハニ
佛チ智チノ不思議ヲ多クシ

已上三十三首佛不思議ニチノシ

ノ弥陀ミタノ御方ミタヲ多

カフツミトカラミセシト

スラセルナリ

愚禿善信作

皇太子聖德奉讚

佛智不思議ノ誓願ヲ

聖德皇ノメクニニテ

正定聚ニ歸入シテ

補處ノ跡勅ノコトナリ

救世觀音大菩薩

聖德皇太子示現

多々下クズスレテ

阿摩手ノ下クズスレテ

元始ヨリノカタコノ世

聖德皇ノアヒニ

多クノコトクニヒタ

阿摩手ノ下クズスレテ

聖德皇ノマシニテ

佛智不思議ノ誓願ニ

スメシクニテ

住心定之聚身ト云ル

○他力ノ信ヲエシヒトハ

佛息報セシ多ニトテ

如來ニ種ノ廻向ヲ

十方ニヒトシテロムヘシ

大慈救世聖德皇

父ノコトクニオムラス

大悲救世觀世音

母ノコトクニオムラス

久遠劫ヨリコノ世ヲテ

アハレミテスルニ

佛智不思議ニ

善悪淨穢七十力アリ

和國ワコク教主キウシユ聖德皇セイトクミコ

廣大恩德謝オホクニオホクニ之方冬ノカタフユ

一心イツシン歸命キメイ之冬下ツリノフタツリ

奉讚ホウサン不退フタイ之冬下ツリノフタツリ

上宮皇子カミミヤミコ方便ホウベン之

和國ワコク有情ウケイ之冬下ツリノフタツリ

如來ニライカミ悲願ヒカネ之冬下ツリノフタツリ

應オウ喜キ奉讚ホウサン之冬下ツリノフタツリ

己上イニ聖德奉讚ホトケノミ

十一首

愚シ亦モ凡ニ悲シ歎ム迷ル懷シ

淨ニ土ニ真ニ宗ニ二歸ス入リトモ

真ニ實ニ心ニハリ力多シ

虛コ假ケ不フ實ニ身ニテ

清ニ淨ニ心ニモサズニトモ

外儀名キノスカタハヒトコトニ

賢善精進現世ケニセニニ

貪瞋邪偽才トムシニヤ并キニ

姦詐カムサモハレ身ミニ

悪性クニシクサラニヤメカタニ

コロハ蛇蝎ニヤカチノコトナリ

修善ユセニモ雜毒サヲク尤モトニ

虚假コケ行キヤウトソナクモ

无△惭サムム无△愧弁ノ身三ニテ

フコトノコ只ナケトモ

弥ミ陀タ廻ユカク向ミナ御名ミナ六

功ク德トク十シ方ハクニニ三サンチチ多タテ

小セウ慈シ小セウ悲ヒ七シ年ネン身シニニテ

有ウ情ジウ利リ益イキハ才サイモモフフテ

如ニ來ライノ願クワン船センイイテテササス

苦ク海カイライライカカテテカカワワ死シキ

蛇蝎奸詐ノコトニテ

自力修善ノカクテ

如來廻向ヲ多クテハ

无慚无愧ニテハ多ク

五濁増ノレルニハ

コト世ノ道俗コトク

外儀ハ佛教ノスカタニテ

内心外道ヲ歸敬セリ

カナシキカナヤタ多道俗ノ

良時リヨウジキキチ吉日キチエスシメ

天神地祇テニシチキヲアケメツ

ト台ホト祭祀サイシツトメトス
カラヘテ

僧ソウノ法師ホウシノソノ御名ミナハ

タウトキコトノキニカト

提婆タイハ五邪ゴジャノ法ホフニニテ

イヤシキモノニナツケタリ

外道多岐ニシテ梵士尼乾志二

コ、只カハラズモトシテ

如來言ヲイ法ホフユ衣ツキ三キテ

一切鬼神并シヲスルアリ

カオキカナヤコロノ

和國ワコク道俗ドウゾク三ノモ二

佛ブツ教キョウ威儀イギヲモトシテ

天地テニチノ鬼神クワンシンヲ尊敬ソウキョウス

五濁コチヨクシマアタ和惡シルシ六

僧ソウ法師ホウシトイフ御ミチ名ナ

奴婢ヌヒ僕使ボクシニテダテソ

イヤシキモノト甘多丸

无ム戒カイ名字ニヤウシノ比ヒク五イナナト

末マテ法ホフ濁ダク世セノ岳ウツクトイフテ

舍シヤ利リ弗ホフ目メ連レンニトイフテ

供ク養ヤウ恭クマヤウ敬キヤウラスメレム

罪業サイコフモトヨリカタチナシ

妄想顛倒マウサウ テンタウナセルヲ

心性シンシヤウモトヨリキヨケレド

三世ヨノコトノヒトツキ

末法マツホフ悪世アクセノカタレシハ

南都ナムト北嶺ホクレイ佛法者フチホフシヤ

興コシカタ僧達ソウダチ力者リキシヤ法師ホフシ

高位カウジヲモテナ名トシ

佛法フチホフアチルルシニハ

比丘ヒク比丘尼ヒクニヲ奴婢ヌヒトシテ

法師ホフシ僧徒ソウダノ多クトサモ

僕ボク徒シモク名ナトシテ

已上イジョウ十六首ジュウロクシュ己ミ愚ウ禿ツカ

カカシカカシ三ミ十五ジュウゴ年ネンニシテ述シ

懷イトシテヨホシシ世承寺セウジヤウジ

本山ホンサンノイイ三ミ年ネン僧ソウト

一ノスモ法師ホフシトナラセ

ウキヨナリ

釋親キョウシン寫書シヤシヨ之

善光寺センクウジノ如來ヨライノ

ワシララアハミニシクテ

オハノウラニキタリニス

御名ミナヲモヒラヌ守屋モリヤニテ

ソトキホトヲリケトウラシク

疫癘モリヤアハハコユヘト

守屋モリヤカタ多名ハチトモニ

ホトヲリケトソマフシク

ヤスクスメンタメニトテ

ホトケト守屋モリヤカテラスユヘ

トキノ外道タダチニナトモニ

如來ニヨライヲホトケトサダチ

ヨ フチホウ
コノ世ノ佛法ノヒトハ三チ

モリヤ
守屋カマドノモトシテ

ホトケトナフスヲタミニテ

ソウ ホウシ
僧ノ法師ハイヤシテリ

ユケ モリヤ オホ
弓削ノ守屋ノ大連

シヤケン
邪見キナリナキユヘニ

ヨロツモヲスメント

ヤスシホトケトナフシテリ

親鸞シニランハチシラカサイコヒチ八十八歳御筆

獲キタ字シ八目位イン井トキウラ

獲キタトイフ得トシ字シ八果位ダ井

トキニイナリテ元ヨシ得ト

イフナリ名ミヤ字シ八目位イン井トキ

イナリ名ミヤトイフ號カウ字シ八果ダ

位井トキナリ號カウトイフ自シ

然チトイフ自シオツカス

行者キリシヤノカニミラスノ方々ト

イフコトハナリ然モトトイハシカラ

トトイフコトハ行者キリシヤノカニ

ニアラス如來ニヨリノチカニニテ

アカニニ法ホフニノトイハス如來ニヨリ

御オチカニカニカニニカニカニ

法ホフニノトイハス法ホフニノハ御オ

チカニカニカニニカニカニキリシヤ行者

分ラヒナキヲモテテコトニ

他力ニ義ナキヲ義ト

亮ヘキナリ

自然トイフモトヨリカラ

シムトイフコトナリ弥勒佛

御方ヒノモトヨリ行者

ハカラヒニアラスニ南无阿彌陀

佛ト多ク世々ヒテカヘ下

分る世多亡るニヨリテ行者まじりや

白刃之上モアガるモ去

多ク自然トハテス下キテレテ

サテラカキヤウ元上佛ニムシガキ

今シテ下カヒタテハ有

无上佛トテスハカ多モテムシガキ

テテスカ多キモテテ又ユニ

自然トハテスアリカ多キテレテ

フストシタスキハムシヤウキキハシ无上涅槃

トハテラサスカタタモテシヤ

オウラシセシトナハシミタ弥勒

佛フツトシキタヒテサララ

弥勒佛ミツハ自然シヤヤララ

世セシウチリコタウリ道理ヲコ

呈光ノ会ニハコノ自然シヤノ

コトハツキニサタスキニハアラ

凡ナリツ子ニ自然ニヤヲ各

義キナキヲ義キトストイフコトハ

ナラ義キノ元ヘシ

己フチハ佛智フシノ不思議キニ元カ

ヨミテ今ノ文字モニ各ニト云フ

トコトノヨロナリ元ヲ

善セ悪アク字ジニリカホハ

オホクコトノカタチナリ

是非セヒニラス邪ヤミヤク宅ヤクヲ又

コノミナリ

小慈セウシセウヒ小悲セウヒモナクモ

名利ミヤウリニ人師ニシヲコソムナリ

モ只シノ雜行ミヤウリ雜修ニシ自カノコ

コロラコヲロヲラヲラステ一心ニ阿ア彌ミ陀タ如ニ

来ライ我ガ等ラガコ今コ度ドノダ大ダイ事ジノシ後ゴ

生キ御オタタスサケケ候コウヘトタタノニ申マウシ

テ候サウタタノム一チ念ニノトキキ往ワウ生シヤウニ

定ヂヤウ御オ助ジュケケ治ヂ定ヂヤウトト存ゾンジコウ

ヘノシヨウ稱ウ名ミヤウハハ御オ恩オン報ホウ謝シヤトトヨヨロ

コマウビウ申シ候コウコノ御オコトハリ聽チヤウ

聞^モマウシワケ^サ候^ウコト御^コ開^カ山^サ
聖^シ人^ヤ御^コ出^シ世^セノ御^コ恩^{オン}次^ジ弟^{テイ}
相^サ承^{ジヤウ}ノ善^{ゼン}知^チ識^{シキ}ノアサカ
ラザル御^コ勸^ク化^ゲノ御^コ恩^{オン}トア
リガタク存^ゾジ候^ウエノウヘハ
サダメオカセラル、御^オオキテ
一期^ゴヲカギリマモリ申^マス
ベク候^ウ

太子七高僧并御代々御忌日

聖德皇太子推古天皇二十九年正月廿一日

龍樹菩薩 十月十八日

天親菩薩 三月三日

曇鸞和尚 五月廿六日

道綽禪師 四月廿七日

善導大師 三月廿七日

源信和尚 六月十日

源空上人 建曆三年正月二十五日

大^{見真大師}親鸞聖人

弘長二年戊午十月廿八日
御入滅 滿九十歲

如信上人

正安二年正月四日化 六十四歲

覺如上人

觀應二年正月十九日化 八十二歲

善如上人

康曆元年二月廿九日化 五十七歲

綽如上人

明德四年四月廿四日化 四十四歲

巧如上人

永享十二年十月廿四日化 六十五歲

存如上人

長祿元年六月十八日化 六十三歲

^中興蓮如上人

明應八年三月廿五日化 八十五歲

實如上人

大永五年二月二日化 六十八歲

證如上人

天文廿三年八月十三日化 三十九歲

顯如上人

文錄元年十月廿四日化 五十歲

灌如上人

寬永七年十一月晦日化 五十四歲

良如上人

寬文二年九月七日化 五十一歲

寂如上人

享保十年七月八日化 七十五歲

住如上人

元文四年八月六日化 六十七歲

湛如上人

寬保元年六月八日化 二十七歲

法如上人

寬政元年十月廿四日化 八十三歲

文如上人

寬政十年六月十四日化 五十六歲

本如上人

文政九年十二月十二日化 四十九歲

廣如上人

明治四年辛未八月十九日化 七十八歲

東 派教如上人	慶長十九年十月五日化	五十七歲
宣如上人	萬治元年七月廿五日化	五十五歲
琢如上人	寬文十一年四月十四日化	四十二歲
常如上人	元錄七年五月廿三日化	五十四歲
一如上人	元錄十三年四月十二日化	五十三歲
真如上人	延享元年十月二日化	六十三歲
從如上人	寶曆十年七月十日化	四十二歲
乘如上人	寬政四年二月廿二日化	四十九歲
達如上人	慶應元年十一月四日化	八十六歲

明治廿年十二月十六日御爲

明治廿一年一月十日 出版

京都府平民

編輯兼
出版人
山内正次郎

下京區第廿三組御前通

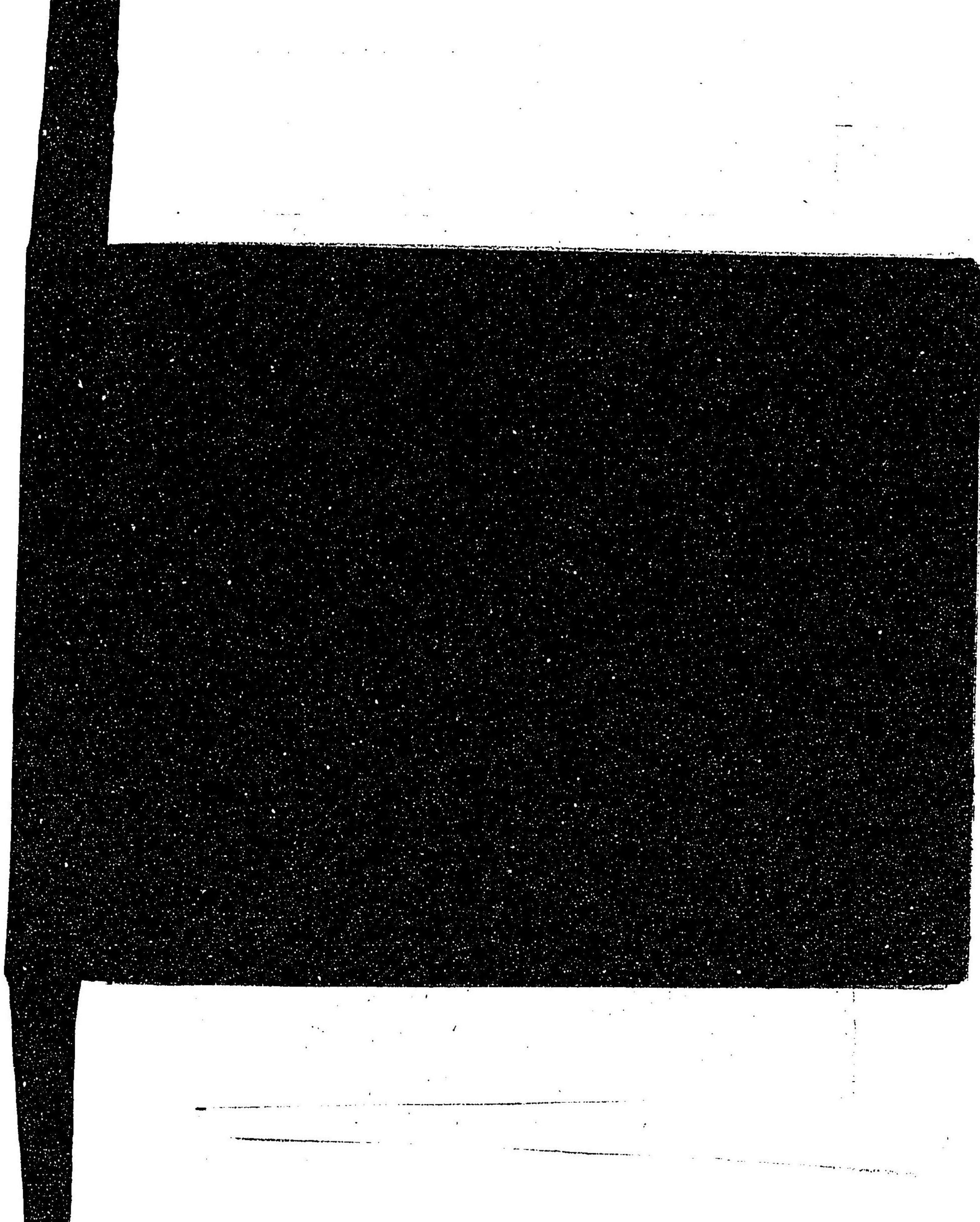
油小路西入珠敷屋町九番戶

京都府平民

出版人
西村九郎右衛門

下京區第三十組下珠敷屋町

東洞院西入橋町八番



特60

765

018152-000-8

特60-765

正信偈和讃 (改正)

山内 正次郎 / 編

M21.1

ABF-1261

